



P R E S S   R E L E A S E

平成27年6月12日

報道機関 各位

東京藝術大学  
学長 宮田 亮平

## 音楽学部における『飛び入学』及び『スペシャルソリストプログラム（SSP）』 並びに『早期教育プロジェクト（EEP）』の実施について

この度、東京藝術大学において、音楽分野における世界トップアーティストの戦略的育成を目的として、高校2年生からの「飛び入学」実施を起点とした「スペシャルソリストプログラム（SSP：Special Soloist Program）」を新たに開始することを決定するとともに、昨年度より試行している全国各地の子ども達を対象とした「早期教育プロジェクト（EEP：Early Education Project）」について、本年度の開催地・日程等を決定しましたのでお知らせします。

これらの取組については、文部科学省「国立大学改革プラン」を踏まえた本学の機能強化の一環として構想するものですが、特に音楽分野では、世界的な状況を見た場合「早期教育」の有効性は明らかであることから、文化芸術立国を目指す我が国においても、国際舞台で活躍できる音楽家育成を推進する上で必要不可欠と考え、国立大学中唯一の芸術大学である本学の重要なミッションとして実施するものです。

詳細は「別添資料」を参照いただければと思いますが、とりわけ、新たな取組として実施する「SSP」に関しては、入試改革としての「飛び入学」制度導入を契機に、学部3年間での早期卒業プログラムや海外一線級演奏家による特別レッスン、海外一流音楽大学への留学機会付与等の特別カリキュラムの提供と、授業料免除や特別奨学金、キャリア支援等の総合的なサポートを併せて行うものであり、国内では初の試みであるとともに、国家戦略として世界トップアーティストを育成していくための斬新且つ先駆的な取組であると自負しております。

また、「EEP」に関しては、日本全域を対象に、本学教員が現地に赴き、幼少期から継続的・段階的に指導を行うことで、優れた才能を開花させることを目指しますが、特に昨今、少子化社会において音楽家を目指す若者が減少傾向にあり、才能ある子どもが音楽家への道を断念してしまう状況が絶えないことに鑑み、子どもたちの可能性を発見し、夢の実現に繋げることを目的としています。特に本年度においては、対象地域を拡大するとともに、本学上野キャンパスにおいても開催する予定です。

いずれの取組につきましても、募集要項や具体的なスケジュール等計画の詳細に関しては、おって本学ホームページ等でお知らせいたしますので、関係各位におかれましては、引き続きご支援の程何卒宜しくお願いいたします。

**【別添資料】**

- 参考資料1：東京藝術大学における機能強化  
(SSP・EEP・海外一線級ユニット誘致 等)
- 参考資料2：東京藝術大学「SSP」実施に係る基本方針
- 参考資料3：東京藝術大学「早期教育プロジェクト2015」  
実施スケジュール

※SSPにおける「飛び入学」に関しては、平成27年6月22日(月)に  
「学生募集要項」を大学ホームページに掲載する予定です。

**<本件に関するお問い合わせ先>**

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8  
国立大学法人東京藝術大学

**※「飛び入学」「スペシャルソリストプログラム(SSP)」に関すること**

音楽学部事務長 増田

TEL：050-5525-2299

FAX：03-5685-7784

E-mail：[masuda@off.geidai.ac.jp](mailto:masuda@off.geidai.ac.jp)

**※「早期教育プロジェクト(EEP)」に関すること**

音楽学部早期教育プロジェクトセンター

TEL：050-5525-2583

FAX：03-5685-7784

E-mail：[miyamoto.fumihide@ms.geidai.ac.jp](mailto:miyamoto.fumihide@ms.geidai.ac.jp)  
[oyama.ayaka@ms.geidai.ac.jp](mailto:oyama.ayaka@ms.geidai.ac.jp)

# 東京藝術大学における機能強化 ～音楽分野における世界トップアーティスト育成戦略～

## ★現在の課題

- ◆少子化の進展により経済的安定性を職業選択に求める社会的風潮の高まりから、10代前半で「音楽家への道(夢)を断念」してしまう状況が、国内において地方を中心に顕在化
- ◆欧米をはじめ、世界的に「優れた音楽家育成には早期教育が有効」とされる中、我が国では幼児段階から初等中等教育、高等教育までの接続やキャリア形成を踏まえた人材育成が不十分
- ◆国際舞台での飛躍を目指す上で「海外留学が必須」とされる中、我が国と欧米の音楽大学の間では、学生交流制度が十分に機能しておらず、留学の際「休学」を要する等のミスマッチが存在
- ◆パリ国立高等音楽院等海外では「年齢制限が厳格」な場合があり、我が国の大学卒業後では留学することが困難

平成27年度  
「国立大学の機能強化」  
事業として実行

「夢を夢で終わらせない」ための全国的な音楽教育の再興  
「国際舞台で躍動する傑出した音楽家」の戦略的育成

## ★新たな人材育成プログラム改革

### 2つの戦略的取組を展開

- ◆EEP [Early Education Project]
- ◆SSP [Special Soloist Program]



パリ国立高等音楽院  
英国王立音楽院  
リスト音楽院  
ベルリン芸術大学  
モスクワ音楽院  
ジュリアード音楽院等

入試制度の改革

飛び入学

高校2年生からの

- 学部3年間の早期卒業プログラム
- 個人レッスン時間の倍増
- 海外一流演奏家による特別レッスン
- 海外一流音楽大学への留学機会付与
- 授業料免除・特別奨学金等の支援
- 手厚いキャリア形成支援 等

国際舞台上で躍動する音楽家の育成

- 夢の実現に向けた継続的指導
- ### EEP (早期教育プロジェクト)
- 日本全域を対象としたプロジェクト
- 公開型プレレッスン【藝大教員による指導】
  - 音楽アウトリーチ【藝大生による指導等】

## ★目的

- ◆音楽分野における卓越した才能を高度に発展させ、我が国はもとより世界的な音楽文化の振興に対して生涯にわたって貢献する個性的・先駆的な人材を戦略的に育成
- ◆類い希な表現力や高度な専門的スキル、強靱なメンタル等のきわめて優れた資質・能力を有し、将来国際舞台での活躍を志す若者に対し、入学当初から特色ある高度な大学教育の機会を提供

## ★スケジュール

募集要項配布：6月下旬  
願書受付：11月上旬  
選抜試験：11月中旬  
合格発表：11月下旬

## 「飛び入学」による若手卓越人材の発掘

書面審査（自己推薦書・推薦書・調査書等）・実技検査・面接により、多角的な視点から資質・能力を総合評価

◎自己推薦書では、国際的に著名なコンクール等での入賞歴等を高く評価

◎実技検査・面接では、海外一流演奏家の参画を得てグローバルな視点から実施

## ★募集する学科・専攻

器楽科

・ピアノ専攻

・弦楽専攻（ヴァイオリン・チェロ）

※募集人員は若干名

## ★SSP【Special Soloist Program (スペシャル ソリスト プログラム)】

世界トップアーティスト育成のための特別カリキュラム・サポートシステム

### <特別カリキュラム>

- ◆「学部3年間で早期卒業」による大学院早期進学や海外留学等特別プログラムの提供
- ◆個人レッスンの抜本的強化（個人レッスン時間を通常カリキュラムから倍増）
- ◆海外一流演奏家による特別レッスンの優先的な提供
- ◆海外一流音楽大学への留学や海外ステージでの演奏機会等の優先的な提供
- ◆選択科目に係る履修方法の弾力化（語学科目履修の重点化等）

### <充実したサポートシステム>

- ◆成績優秀者に対する授業料免除や特別奨学金、特別顕彰金による総合的な経済的支援（入学初年度における入学金・授業料は全額免除）
- ◆複数教員による手厚い指導・サポート体制等、充実したキャリア形成支援

### <連携機関>

パリ国立高等音楽院  
英国王立音楽院  
リスト音楽院  
ベルリン芸術大学  
モスクワ音楽院  
ジュリアード音楽院  
ベルリンフィルハーモニー管弦楽団  
ウィーン国立歌劇場 等



# 東京藝術大学音楽学部 『EEP (Early Education Project)』

平成27年度  
国立大学  
機能強化事業

～「夢を夢で終わらせない」ための音楽教育の全国展開、地域における卓越人材発掘～

## ★目的

- ◆音楽分野における早期教育の有効性は世界的に広く認められている一方、少子化の進行に伴い、経済的安定性を職業選択に求める風潮から、音楽家への道を断念してしまう状況が顕在化
- ◆日本全域を対象に早期教育を実施し、幼少期から継続的・段階的に指導を行うことで、日本各地の子どもたちの可能性を引き出し伸ばす機会と場を創出し、世界への飛躍に繋げる

## 「公開型プレッスン」による子どもたちへの直接指導

東京藝大の教員が全国各地を訪問し、完全公開の場で直接指導を行うことにより受講生はもとより、来場した聴講者も対象に“音楽の魅力”を広く発信

- ◎各地域において、音楽家を志す子どもたちが相互に刺激し、学び合う理想的環境が実現
- ◎子どもだけでなく各地域の指導者も注目、日本各地における音楽指導力の強化にも寄与

## ★「公開型プレッスン」と「音楽アウトリーチ」を両輪とした『早期教育プロジェクト【EEP (Early Education Project)】』の全国展開

### 公開型プレッスン (これまでの実績)

#### ●プレッスン in 福岡

- ◆開催日・会場：平成27年2月7日(土)  
西南コミュニティーセンター
- ◆受講者：小学校4～6年生 12名 [ヴァイオリン8・フルート4]  
※見学者来場者12.0名超
- ◆講師：(ヴァイオリン) 澤和樹 音楽学部教授(学部長)  
(フルート) 高木綾子 音楽学部准教授



#### ●プレッスン in 札幌

- ◆開催日・会場：平成27年3月14日(土)・15日(日)  
カワイ札幌
- ◆受講者：小学校4～6年生 24名 [ピアノ12・ヴァイオリン7・フルート5]  
※見学者来場者31.0名超(2日間)
- ◆講師：(ピアノ) 植田克己 音楽学部教授  
/ 安田里沙 音楽学部非常勤講師  
(ヴァイオリン) 玉井菜探 音楽学部准教授  
(フルート) 小池都江 音楽学部非常勤講師



本学の教員・学生がユニットを編成してプレッスンとアウトリーチを一体的に展開

### 音楽アウトリーチ (これまでの実績)

藝大学生が首都圏の学校や東北地方(宮城県仙台市・石巻市等)をはじめ、全国へ展開

### 早期教育プロジェクト2015開催予定地

- ◎平成27年7月28日 東京藝大上野キャンパス
- 平成27年8月20日 和歌山県和歌山市  
(和歌山県立図書館文化情報センター)
- 平成27年9月26日 静岡県浜松市  
(アクティシティ浜松)
- 平成27年12月6日 宮城県仙台市  
(日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター))
- 平成27年12月26日 福岡県北九州市  
(北九州市立響ホール)
- 平成28年1月31日 宮城県仙台市  
(日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター))
- 平成28年3月12日・13日 宮崎県宮崎市  
(宮崎県立芸術劇場)
- 平成28年3月28日・29日 北海道札幌市  
(札幌コンサートホールKitara)

## ★目的

- ◆国内・アジアでは確固たる地位にある“藝大”が、欧米の一流芸術系大学を凌駕・超越し“世界の頂”へと飛躍すべく、ロンドン芸術大学やパリ国立高等音楽院等から、世界の第一線で活躍する芸術家集団「**海外一線級アーティストユニット**」を年俸制により獲得・誘致して世界最高水準の教育研究・指導体制を構築
- ◆ユニット誘致等海外一流大学との連携・ネットワーク基盤を活かし、「**飛び入学**」をはじめ、「**早期卒業・海外留学**」や「**国際共同カリキュラム**」等の**グローバル人材育成プログラム改革**を断行し、国際舞台で活躍できる世界トップアーティスト育成機能を抜本的に強化

## 「音楽分野」における海外一流演奏家の誘致

パリ国立高等音楽院、英国王立音楽院、ベルリン芸術大学、ベルリンフィル等から世界トッププレイヤーを指導者として招聘

## ★日本国内での世界最高水準の指導環境を実現し、海外留学への接続を円滑化

- 海外一流芸術大学との人材育成連携や教員・学生の相互交流強化に向けた連携・協力

英国王立音楽院とのグローバル人材育成に係る連携協定調印 (H27.5.13)



●ローランド・ガレイユ (弦Vn)  
パリ国立高等音楽院 教授



●パスカル・ベルタン  
(声楽/古楽)  
パリ国立高等音楽院教授



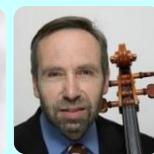
●ミシェル・ベロフ  
(Pf)  
パリ国立高等音楽院教授



●ブルーノ・パスキエ (弦Va)  
パリ国立高等音楽院元教授



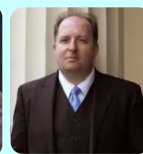
●クリスチャン・イヴァルディ  
(Pf 室内楽)  
パリ国立高等音楽院元教授



●フィリップ・ミュレール  
(Vc)  
パリ国立高等音楽院元教授



●ニール・マッキー  
(声楽)  
英国王立音楽院教授



●ティム・ジョーンズ  
(楽理)  
英国王立音楽院教授



●ジャック・ルヴィエ  
(Pf)  
ベルリン芸術大学教授

## 本年度誘致予定の“世界トッププレイヤー”

※学生への個人レッスンの他、『飛び入学』における審査やSSP等本学の教育研究に広く参画



●オラフ・オット (管Tb)  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者



●ヴェンツェル・フックス  
(管Cl)  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 首席奏者



●カールマン・ドラフイ  
(Pf)  
リスト音楽院教授



●ピエール・アモイヤル  
(弦Vn)  
ザルツブルグ・モーツァルテウム管弦楽団 教授



●ディーテルム・ヨナス  
(管Sax)  
ドイツ・リュベック音楽大学教授



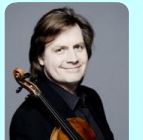
●セルジオ・アッツォーリニ  
(管Fg)  
スイス・バーゼル音楽大学教授



●ドミニク・ワイラー  
(指揮)  
ギルドホール音楽院教授



●ティエリー・ミログリオ  
(作曲Per)  
ダリウス・ミヨー音楽院教授



●ヴォルフガング・ベントリック (Vn)  
ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団 首席奏者

## 東京藝術大学「SSP」実施に係る基本方針

### 1. 東京藝術大学における人材育成プログラム改革

東京藝術大学は、創立以来、世界を志向した国際水準の教育研究活動を展開し、世界に羽ばたく芸術家を多数輩出してきました。今後、我が国が「文化芸術立国」として国際社会におけるプレゼンスを高めていく上で、必要不可欠である国際舞台で躍動する傑出した芸術家の育成は、国家戦略として取り組むべき喫緊の課題であり、国立大学である本学のミッションや機能強化等の観点からも重要です。

そのため、本学では、国内各地域における逸材の発掘・育成を目的とする「早期教育プロジェクト」をはじめ、海外からの一線級アーティストの招聘等による指導体制強化を図るとともに、海外一流芸術大学との連携による国際共同カリキュラムや海外留学プログラムの拡充等、様々な改革に取り組んでいます。とりわけ、今回音楽学部における「飛び入学」の導入をターニングポイントとして展開する「SSP (Special Soloist Program)」は、本学における人材育成プログラム改革の中核に位置付けられるものです。

### 2. 東京藝術大学SSPの趣旨・目的等

東京藝術大学SSPの目的は、音楽分野における卓越した才能を高度に発展させ、我が国はもとより世界的な音楽文化の振興に対して生涯にわたって貢献する個性的・先駆的な人材を戦略的に育成することです。類い希な表現力や高度な専門的技能、強靱なメンタル等のきわめて優れた資質・能力を有し、将来的に国際舞台での活躍を志す若者に対して、入学当初から特色ある高度な大学教育の機会を提供するものです。

なお、本プログラムの特徴として、次の特別カリキュラム等が用意されます。

- 1) 個人レッスン時間を通常カリキュラムから倍増すること
- 2) 海外一流演奏家による特別レッスンをはじめ、海外一流音楽大学等への留学や国際舞台における演奏の機会等を優先的に提供すること
- 3) 選択科目は実技教員と検討の上、自由な組み合わせ（語学科目に重点を置く等）が可能となること
- 4) 成績優秀者については、学部を3年間で早期卒業して、大学院進学や海外留学を可能とする特別カリキュラムを編成するとともに、授業料免除や特別奨学金による経済的支援を開始すること（入学初年度における入学金・授業料は全額免除）
- 5) 複数教員による手厚い指導・サポート体制等、充実したキャリア形成支援を行うこと

本プログラムでは、世界最高水準の指導体制・教育環境のもと、質の高い専門実技教育や、それを支える音楽理論等の幅広い学びを通じて、技術や知性、感性を徹底的に磨き上げることにより、将来、国際的な音楽家として新たな地平を開拓し歴史に名を刻む強い意志と意欲を持った学生を求めています。

### **3. 入学者選抜における基本方針**

提出書類（自己推薦書、推薦書、調査書等）、実技検査及び面接により、多角的な視点から学生の資質・能力を評価し、総合的に可否を決定します。

- ・自己推薦書では、国際コンクールにおける入賞歴等、これまでの音楽活動における顕著な業績などを高く評価します。
- ・推薦書及び調査書等では、早期に大学教育を受けるために必要な基礎学力などを評価します。
- ・実技検査及び面接では、海外一流演奏家にも参画いただき、音楽の基礎能力及び専攻実技に関する表現力などを評価します。

### **4. 入学までに身に付けて欲しいこと**

高等学校における基礎的な学力を修得していること。さらに、専攻実技に関する高度な技能と豊かな表現力を身に付けていることを望みます。



# 東京藝術大学 早期教育プロジェクト2015 実施スケジュール

- 2015年7月28日(火) 早期教育プロジェクトin上野 オープンキャンパス (東京藝術大学 奏楽堂ほか)  
 ヴァイオリン 講師：澤 和樹 音楽学部教授(音楽学部長) 応募資格：小学4～6年生  
 チェロ 講師：河野 文昭 音楽学部教授 応募資格：小学4～中学2年生
- 2015年8月20日(木) 早期教育プロジェクトin和歌山 (和歌山県立図書館文化情報センター)  
 ヴァイオリン 講師：澤 和樹 音楽学部教授(音楽学部長) 応募資格：小学4～中学2年生
- 2015年9月26日(土) 早期教育プロジェクトin浜松 (アクトシティ浜松 研修交流センター)  
 ピアノ 講師：渡邊 健二 音楽学部教授 応募資格：小学4～6年生  
 ヴァイオリン 講師：澤 和樹 音楽学部教授(音楽学部長) 応募資格：小学4～中学2年生  
 チェロ 講師：中木 健二 音楽学部准教授 応募資格：小学4～中学2年生
- 2015年12月6日(日) 早期教育プロジェクトin仙台① (仙台市青年文化センター 日立システムズホール仙台)  
 ピアノ 講師：角野 裕 音楽学部教授
- 2015年12月26日(土) 早期教育プロジェクトin北九州 (北九州市立響ホール)  
 ピアノ 講師：植田 克己 音楽学部教授  
 ヴァイオリン 講師：澤 和樹 音楽学部教授(音楽学部長)
- 2016年1月31日(日) 早期教育プロジェクトin仙台② (仙台市青年文化センター 日立システムズホール仙台)  
 ヴァイオリン 講師：漆原 朝子 音楽学部准教授
- 2016年3月12,13日(土、日) 早期教育プロジェクトin宮崎 (宮崎県立芸術劇場 メディキット県民文化センター)  
 管・打楽器 講師：日高 剛 音楽学部准教授 ほか
- 2016年3月28,29日(月、火) 早期教育プロジェクトin札幌 (札幌コンサートホールKitara)  
 ピアノ 講師：植田 克己 音楽学部教授  
 ヴァイオリン 講師：澤 和樹 音楽学部教授(音楽学部長)

本スケジュールは、現時点（H27.6）の予定であり、今後、変更の可能性もありますので、正式な公募情報等は本学ホームページで確認願います。

各回の募集定員、応募方法、受講曲等の詳細、また「早期教育プロジェクト in 仙台」以降の応募資格は、決定次第、本学ホームページ等でお知らせいたします。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学

早期教育プロジェクトセンター

TEL: 050-5525-2583

FAX: 03-5685-7784

E-mail: miyamoto.fumihide@ms.geidai.ac.jp

oyama.ayaka@ms.geidai.ac.jp